

特集：魔法の習慣11

序章

新しい世界を切り開いた習慣



魔法の習慣プロジェクトチーム

アメリカの作家、W・A・ピーターソンは「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。変化するには、古い習慣を新しい習慣に置き換えねばならない」と言っている。平成から令和に変わり、中小企業診断士も新しい習慣を身につけて新しい時代を切り開いていく必要がある。

今回は各界のトップランナーが新しい世界を切り開いた習慣を紹介する。

第1章

自責の念を持って学び続ける

日本ラグビーフットボール協会理事

株式会社チームボックス代表取締役

中竹 竜二さん

早稲田大学ラグビー蹴球部監督として2年連続全国大学選手権優勝を達成。日本ラグビーフットボール協会初代コーチングディレクター。現在は、さまざまなスポーツ・競技のコーチの育成に取り組む一方、企業のリーダー育成のための会社を設立し、代表取締役を務める。

第2章

理念の共有で日本一になった社員卓球チーム
リコー卓球部監督 工藤 一寛さん

2000年から2017年までの18年間、決して破れなかった東京アトと協和発酵キリンの2強の壁を破り、2018年卓球男子前期日本リーグで初優勝を果たす。

第3章

当たり前から

あえて脱線する

テコンドー選手 栗山 廣大さん

2017年に全日本テコンドー選手権、2018、19年に全日本社会人選手権優勝。クラウドファンディングで競技資金を集める。テコンドーの知名度向上活動や、孤児院でのボランティア活動なども行う。

第4章

いつも風呂敷の心で

ふろしき王子 横山 功さん

「ふろしき王子」の愛称でテレビや新聞に紹介され、エコ、和文化、防災、子育てなど多様なテーマで実践型ワークショップを全国で開催している。

第5章

改革を支える

ストラテジー・ブック

武蔵野大学中学校・高等学校校長

日野田 直彦さん

民間出身校長として、大阪府の偏差値50の公立高校を改革し、海外トップ大学への進学者を多数輩出。帰国子女である経験から日本の教育に疑問を感じ、子どもたちに世界に通用する「勇者になろう」と呼びかける。